

平成 26 年度 西宮市当初予算の概要

平成 26 年 4 月

西宮市 政策局 財政部 財政課

1 .	予算の規模と特徴	1
(1)	予算の規模	1
(2)	予算を取り巻く状況と予算の特徴	1
2 .	前年度との比較及び推移	2
(1)	一般会計・歳入	2
(2)	一般会計・歳出(目的別)	3
(3)	一般会計・歳出(性質別)	4
(4)	特別会計・歳出	5
3 .	市債の現在高(一般・特別会計)	6
4 .	基金の現在高(一般・特別会計)	7
5 .	投資的事業(一般・特別会計)	8
6 .	消費税率の引上げによる増収分の使途	9
7 .	市民一人当たりの予算額	10
8 .	西宮家の家計	11 ~ 12

1. 予算の規模と特徴

(1) 予算の規模

平成26年度の予算は、総額3,065億4,805万円です。内訳は、一般会計1,678億4,029万円、特別会計876億2,208万円、企業会計510億8,568万円となっています。前年度予算に比べ、総額で8.0%の増、一般会計では、4.3%の増になっています。なお、一般会計のうち、借換債を除く実質的な予算額は1,674億8,529万円で、4.9%の増となっています。

また、一般・特別会計合計の平成26年度末見込みで、市の貯金にあたる基金残高は242億8,911万円、借金にあたる市債残高は1,632億6,893万円になっています。

(2) 予算を取り巻く状況と予算の特徴

国の新年度予算は、社会保障・税一体改革の実現に取り組む最初の予算であり、経済再生・デフレ脱却と財政健全化を併せて目指すとしています。国全体では、名目GDP成長率は3.3%程度、消費者物価上昇率は3.2%程度の増を見込んでおり、景気回復とデフレ脱却に向け、着実な歩みを進めていこうとしています。

西宮市においては、平成26年度は、平成25年度に中間見直しを行った「第4次西宮市総合計画」の後期計画をスタートさせ、将来を見据えた新たなまちづくりへ大きな一歩を踏み出す重要な年となります。新年度予算は、この計画に掲げた事業を着実に実施するため、今後の西宮にとって重要で新しい拠点となるアサヒビール跡地の用地購入費を計上したほか、保育所の待機児童対策などの子育て支援、公共施設の耐震化・老朽化対策や学校施設の環境改善、大規模な災害への備えなど、市民ニーズの高い施策や安心・安全を高めるための施策に重点を置いた財源配分としました。

一方、歳入においては、市税や地方消費税交付金の増収を見込んでいますが、これに伴って地方交付税や臨時財政対策債は減額が見込まれるため、市有地の売却などにより財源確保に努めました。

平成26年度予算各会計総括表

(単位 千円)

区 分	平成26年度		平成25年度		比較増減		
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	増減額	増減比(%)	
一般会計(1)	167,840,289	54.7	160,941,007	56.7	6,899,282	4.3	
特別会計(2)	87,622,081	28.6	81,059,285	28.5	6,562,796	8.1	
内 訳	国民健康保険	45,801,456	14.9	45,560,670	16.0	240,786	0.5
	食肉センター	395,531	0.1	376,814	0.1	18,717	5.0
	農業共済事業	10,685	0.0	9,382	0.0	1,303	13.9
	区画整理清算費	534	0.0	1,805	0.0	1,271	70.4
	中小企業勤労者福祉共済事業	131,989	0.1	131,203	0.1	786	0.6
	公共用地買収事業	4,645,412	1.5	109,420	0.0	4,535,992	4,145.5
	介護保険	28,263,400	9.2	27,190,634	9.6	1,072,766	3.9
	後期高齢者医療事業	6,258,847	2.1	5,646,022	2.0	612,825	10.9
	母子寡婦福祉資金貸付事業	40,260	0.0	58,084	0.0	17,824	30.7
	鳴尾外財産区	24,949	0.0	24,949	0.0	0	0.0
	集合支払費	2,049,018	0.7	1,950,302	0.7	98,716	5.1
企業会計(3)	51,085,684	16.7	41,949,212	14.8	9,136,472	21.8	
内 訳	水道	17,573,324	5.7	15,363,497	5.4	2,209,827	14.4
	工業用水道	630,169	0.2	602,519	0.2	27,650	4.6
	中央病院	9,329,888	3.1	5,628,378	2.0	3,701,510	65.8
	下水水道	23,552,303	7.7	20,354,818	7.2	3,197,485	15.7
合計	306,548,054	100.0	283,949,504	100.0	22,598,550	8.0	

1) 一般会計とは、行政運営の基本的な経費を計上して経理する会計です。

2) 特別会計とは、特定の事業を行う場合または特定の収入で事業を行う場合に、経理を他の会計と区別する必要があるため、条例に基づいて設置している会計です。

3) 企業会計とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する事業について、複式簿記によって経理を行う会計です。

2. 前年度との比較及び推移

(1) 一般会計・歳入

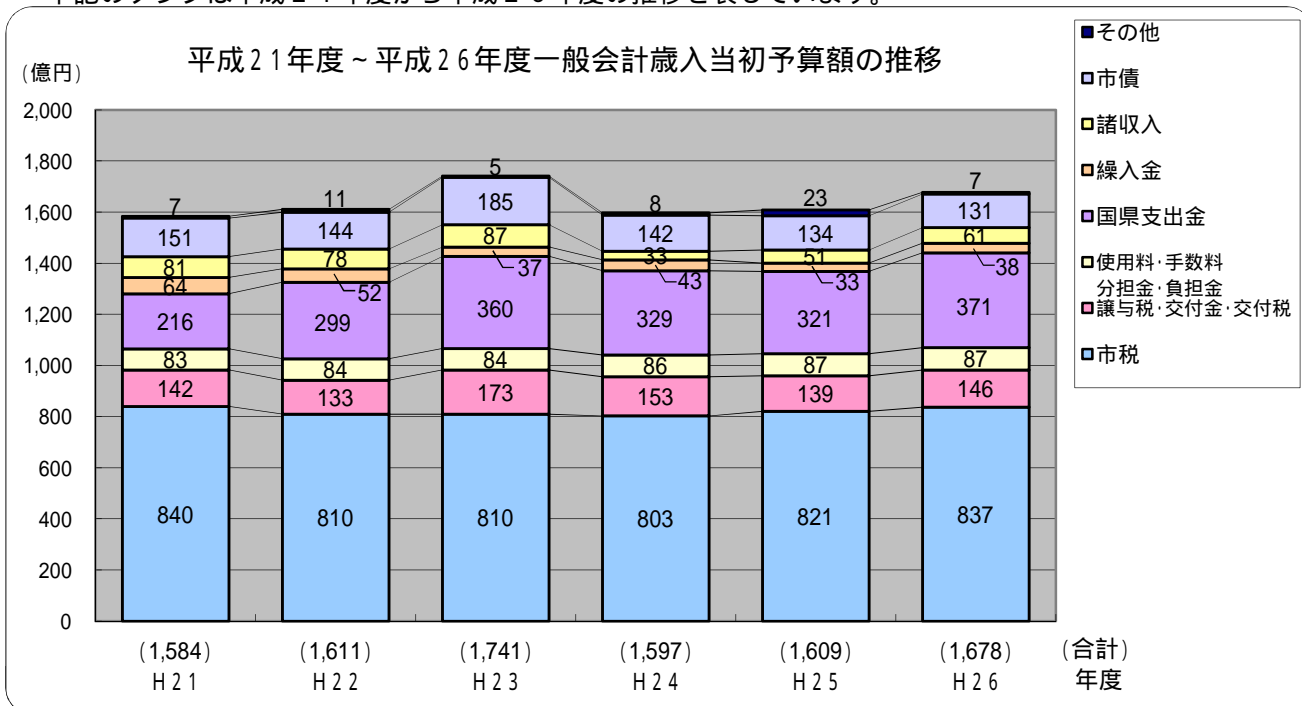
歳入の根幹である市税収入は、前年度と比べて、給与所得等の増に伴い約15億5,196万円(1.9%)の増を見込んでいます。また、国庫支出金は、消費税率の引上げに対応した国の施策である臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金の給付措置に係る費用等により、約40億8,379万円(16.7%)の増となっています。

一方で財産収入は、前年度に第46小学校の代替地の売払い収入を計上していたことにより、約15億800万円(67.8%)の減となっています。

(単位 千円)

区 分	平成 26 年度		平成 25 年度		比 較 増 減		
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	増減額	増減比(%)	
市 税	83,704,699	49.9	82,152,737	51.1	1,551,962	1.9	
地 方 譲 与 税	782,301	0.5	796,002	0.5	13,701	1.7	
利 子 割 交 付 金	276,000	0.2	216,000	0.1	60,000	27.8	
配 当 割 交 付 金	505,000	0.3	289,000	0.2	216,000	74.7	
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	87,000	0.0	63,000	0.0	24,000	38.1	
地 方 消 費 税 交 付 金	4,481,000	2.7	3,539,000	2.2	942,000	26.6	
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	139,000	0.1	144,000	0.1	5,000	3.5	
自 動 車 取 得 税 交 付 金	147,000	0.1	283,000	0.2	136,000	48.1	
地 方 特 例 交 付 金	273,000	0.2	362,000	0.2	89,000	24.6	
地 方 交 付 税	7,786,000	4.6	8,097,000	5.0	311,000	3.8	
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	85,000	0.0	85,000	0.1	0	0.0	
分 担 金 及 び 負 担 金	2,394,514	1.4	2,385,942	1.5	8,572	0.4	
使 用 料 及 び 手 数 料	6,328,322	3.8	6,290,876	3.9	37,446	0.6	
国 庫 支 出 金	28,589,412	17.0	24,505,621	15.2	4,083,791	16.7	
県 支 出 金	8,540,719	5.1	7,613,628	4.7	927,091	12.2	
繰 入 金	3,812,280	2.3	3,346,602	2.1	465,678	13.9	
諸 収 入	6,119,014	3.6	5,148,868	3.2	970,146	18.8	
市 債	13,052,000	7.8	13,362,200	8.3	310,200	2.3	
そ の 他	738,028	0.4	2,260,531	1.4	1,522,503	67.4	
内 訳	財産収入	715,587	0.4	2,223,590	1.4	1,508,003	67.8
	寄附金	22,440	0.0	36,940	0.0	14,500	39.3
	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
計	167,840,289	100.0	160,941,007	100.0	6,899,282	4.3	

下記のグラフは平成21年度から平成26年度の推移を表しています。



(2) 一般会計・歳出(目的別)

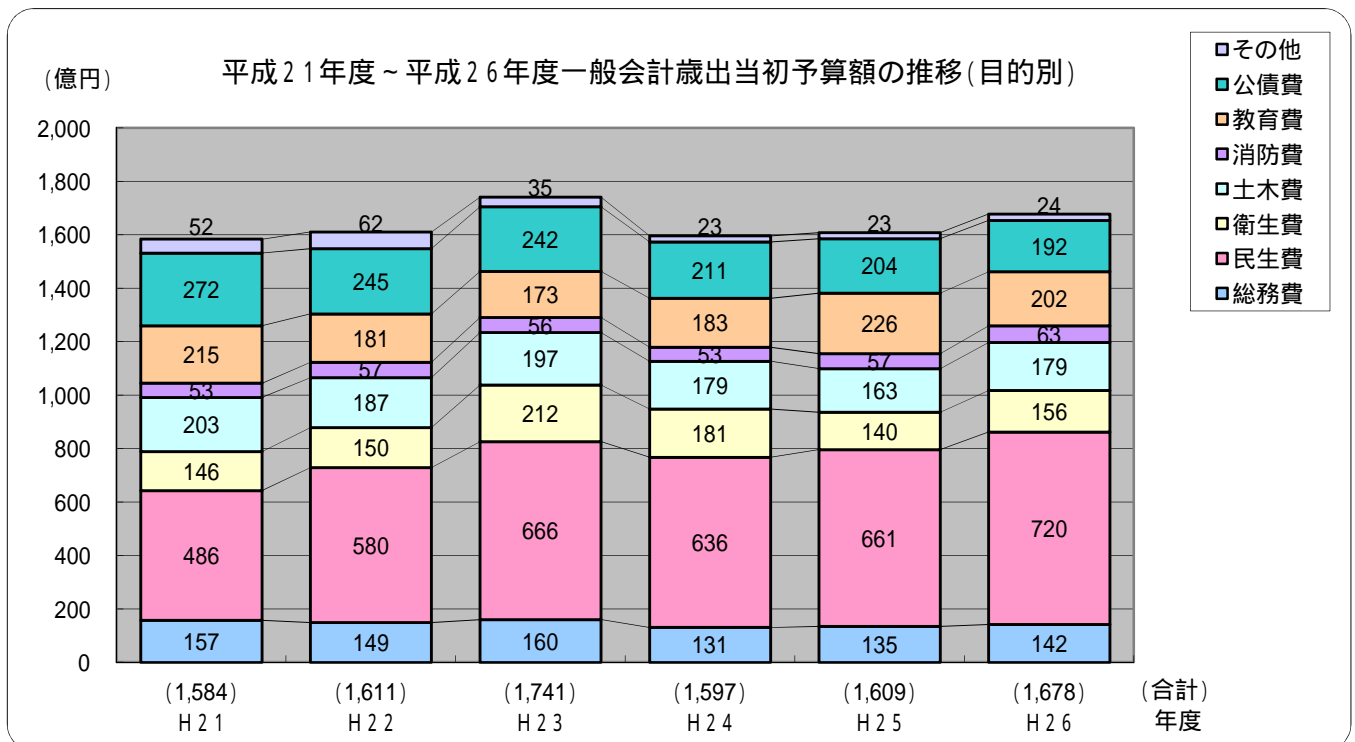
一般会計の歳出は、「目的別」と「性質別」の2つの視点で分類しています。「目的別」とは「市がどのような行政目的のためにどれくらいの支出をするのか」という視点から分類する方法です。

目的別歳出では前年度と比べて、民生費が臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金の給付措置に係る費用等により、約59億7,372万円(9.0%)の増となっています。また、衛生費は中央病院の移転整備に係る病院事業会計への補助金及び貸付金の計上等により約16億1,904万円(11.6%)の増となっています。一方で教育費は第46小学校新設に伴う事業費の減等により、約24億754万円(10.6%)の減となっています。

(単位 千円)

区分	平成26年度		平成25年度		比較増減		
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	増減額	増減比(%)	
総務費 (文化振興や広報に)	14,165,821	8.4	13,484,919	8.4	680,902	5.0	
民生費 (福祉の充実に)	72,046,299	42.9	66,072,575	41.0	5,973,724	9.0	
衛生費 (保健医療や清掃事業に)	15,617,232	9.3	13,998,191	8.7	1,619,041	11.6	
土木費 (道路や公園の維持管理等に)	17,927,539	10.7	16,307,732	10.1	1,619,807	9.9	
消防費 (消火・救急活動に)	6,320,155	3.8	5,741,263	3.6	578,892	10.1	
教育費 (学校教育や社会教育の充実に)	20,200,091	12.0	22,607,630	14.0	2,407,539	10.6	
公債費 (市の借金の返済に)	19,208,135	11.4	20,385,224	12.7	1,177,089	5.8	
その他	2,355,017	1.5	2,343,473	1.5	11,544	0.5	
その他内訳	議会費	954,773	0.6	978,662	0.6	23,889	2.4
	労働費	254,500	0.2	251,915	0.2	2,585	1.0
	農林水産費	131,510	0.1	132,935	0.1	1,425	1.1
	商工費	944,818	0.6	912,630	0.6	32,188	3.5
	災害復旧費	3,000	0.0	2,000	0.0	1,000	50.0
	諸支出金	16,416	0.0	15,331	0.0	1,085	7.1
	予備費	50,000	0.0	50,000	0.0	0	0.0
計	167,840,289	100.0	160,941,007	100.0	6,899,282	4.3	

下記のグラフは平成21年度から平成26年度の推移を表しています。



(3) 一般会計・歳出(性質別)

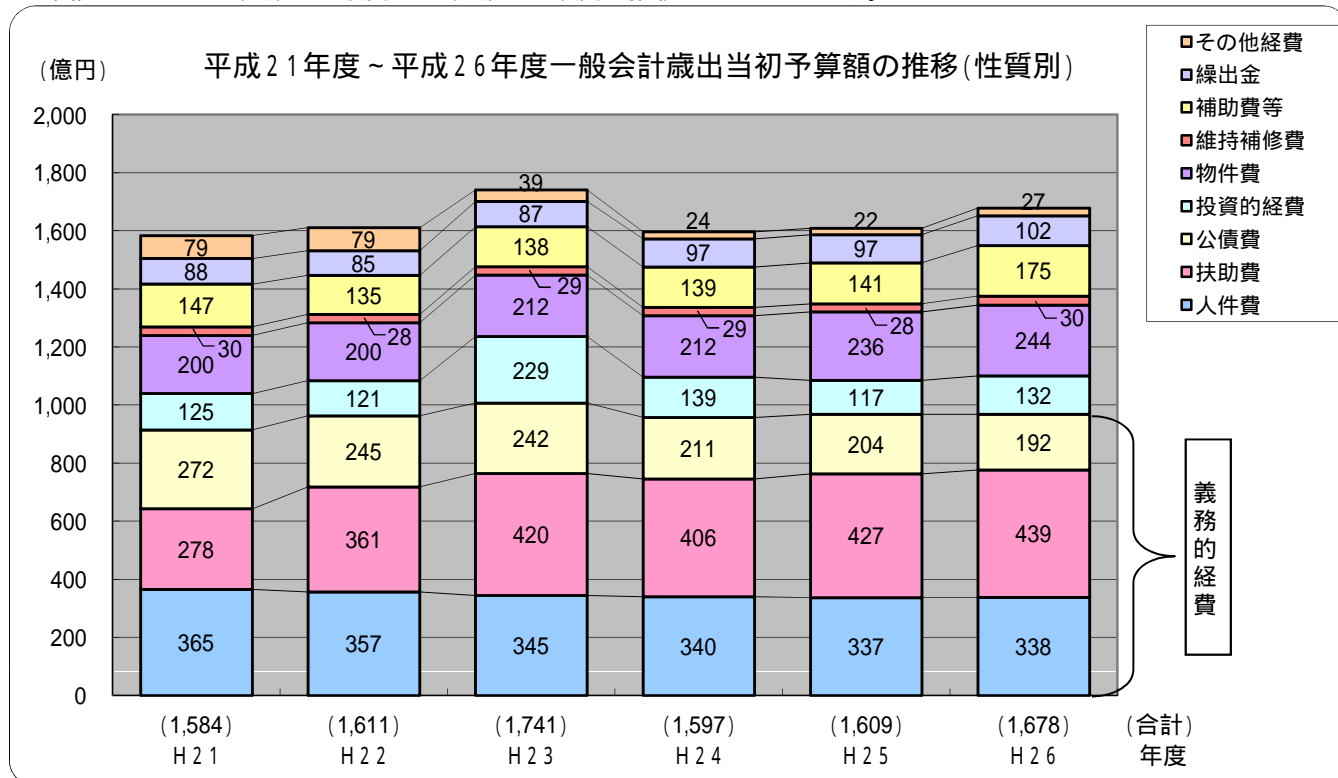
歳出の「性質別」とは、人件費などの義務的な支出なのか、公共事業などの投資的な支出なのかなど、経済的性質ごとに分類する方法です。

性質別歳出では前年度と比べて、補助費等が臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金の給付措置に係る費用等により、約34億4,045万円(24.4%)の増となっています。また、投資的経費は市営住宅の建替や小学校校舎の増改築等に伴い、約15億1,229万円(12.9%)の増となっています。さらに、扶助費は障害者児介護給付費の増等により約12億1,557万円(2.8%)の増となっています。

(単位 千円)

区 分	平成 26 年度		平成 25 年度		比較 増 減		
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	増減額	増減比(%)	
義務的経費	96,856,783	57.7	96,734,288	60.1	122,495	0.1	
内 訳	人件費 (職員の給料などに)	33,759,868	20.1	33,675,851	20.9	84,017	0.2
	扶助費 (生活保護費などの福祉や医療に)	43,888,780	26.2	42,673,213	26.5	1,215,567	2.8
	公債費 (市の借入金の返済に)	19,208,135	11.4	20,385,224	12.7	1,177,089	5.8
投資的経費 (公共施設の整備などに)	13,194,397	7.9	11,682,104	7.3	1,512,293	12.9	
物件費 (委託料や光熱水費 消耗品費などに)	24,369,745	14.5	23,640,734	14.7	729,011	3.1	
維持補修費 (公共施設の維持管理などに)	2,955,841	1.8	2,793,903	1.7	161,938	5.8	
補助費等 (企業会計への補助金などに)	17,517,556	10.4	14,077,106	8.7	3,440,450	24.4	
繰出金 (特別会計へ)	10,246,363	6.1	9,770,557	6.1	475,806	4.9	
その他	2,699,604	1.6	2,242,315	1.4	457,289	20.4	
内 訳	積立金	222,049	0.1	231,243	0.1	9,194	4.0
	投資及び出資金	501,918	0.3	572,167	0.4	70,249	12.3
	貸付金	1,925,637	1.2	1,388,905	0.9	536,732	38.6
	予備費	50,000	0.0	50,000	0.0	0	0.0
計	167,840,289	100.0	160,941,007	100.0	6,899,282	4.3	

下記のグラフは平成21年度から平成26年度の推移を表しています。



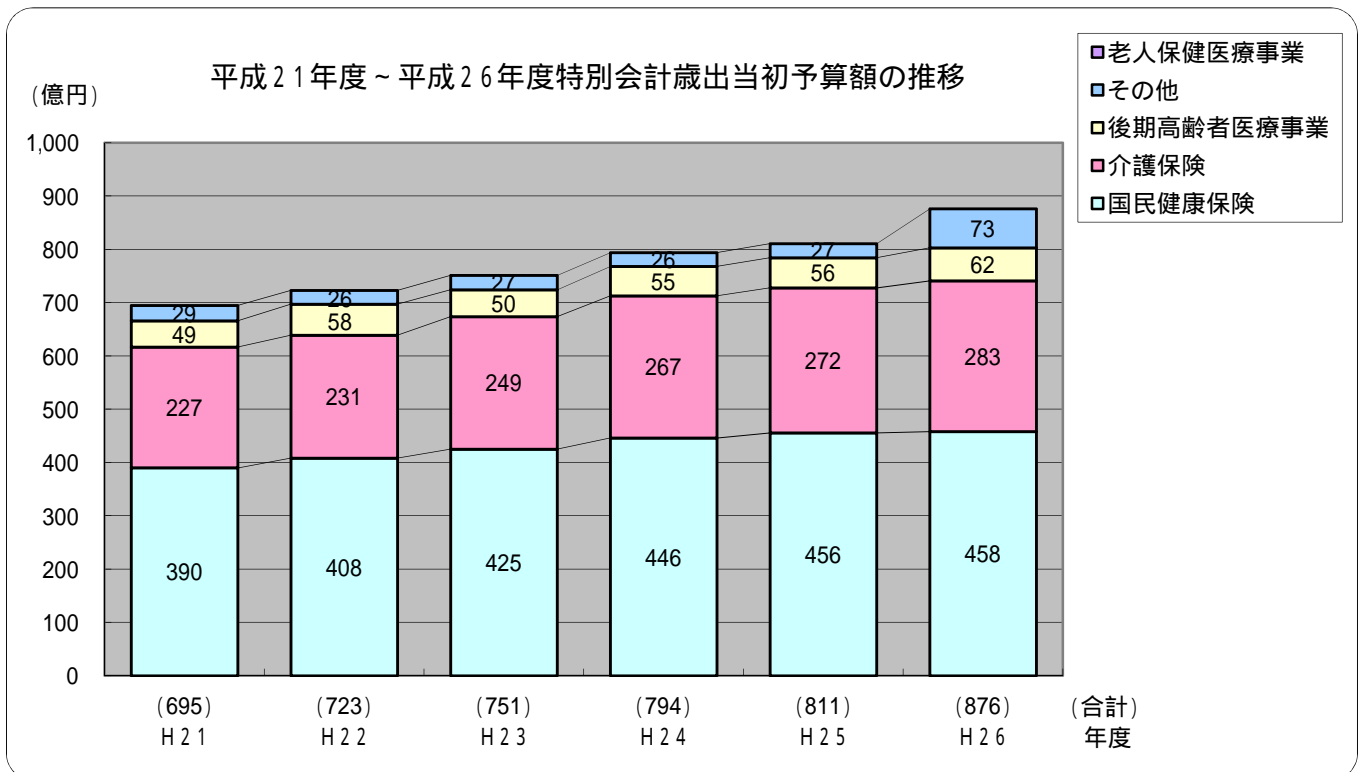
(4) 特別会計・歳出

前年度当初比で大きく増減した特別会計は、新体育館・多目的防災公園の用地買収費の増等により、公共用地買収事業特別会計が約45億3,599万円(4,145.5%)の増となっています。また、介護保険特別会計では保険給付費の増等により、約10億7,277万円(3.9%)の増となっています。さらに、後期高齢者医療事業特別会計は、後期高齢者医療広域連合納付金の増等により、約6億1,283万円(10.9%)の増となっており、特別会計全体では約65億6,280万円(8.1%)の増を見込んでいます。

(単位 千円)

区 分	平成 26 年 度		平成 25 年 度		比 較 増 減	
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	増減額	増減比(%)
国民健康保険	45,801,456	52.3	45,560,670	56.2	240,786	0.5
食肉センター	395,531	0.5	376,814	0.5	18,717	5.0
農業共済事業	10,685	0.0	9,382	0.0	1,303	13.9
区画整理清算費	534	0.0	1,805	0.0	1,271	70.4
中小企業勤労者福祉共済事業	131,989	0.2	131,203	0.2	786	0.6
公共用地買収事業	4,645,412	5.3	109,420	0.1	4,535,992	4,145.5
介護保険	28,263,400	32.3	27,190,634	33.5	1,072,766	3.9
後期高齢者医療事業	6,258,847	7.1	5,646,022	7.0	612,825	10.9
母子寡婦福祉資金貸付事業	40,260	0.0	58,084	0.1	17,824	30.7
鳴尾外財産区	24,949	0.0	24,949	0.0	0	0.0
集合支払費	2,049,018	2.3	1,950,302	2.4	98,716	5.1
計	87,622,081	100.0	81,059,285	100.0	6,562,796	8.1

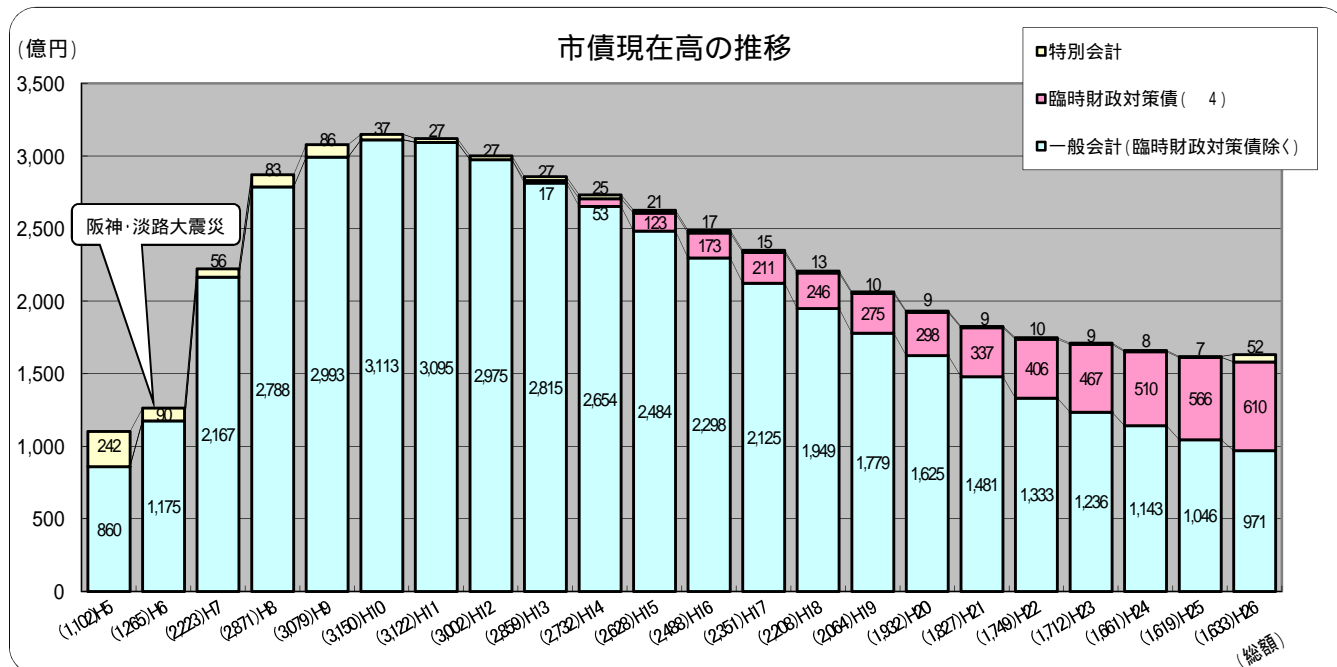
下記のグラフは平成21年度から平成26年度の推移を表しています。



3. 市債の現在高(一般・特別会計)

市債とは、学校や道路などの公共施設の整備などで金融機関などから長期的に借り入れる市の借金のことです。

下記のグラフは各年度末(平成25、26年度は見込)の市債残高の推移を表したものです。震災復旧・復興に多額の市債を発行したため、平成6年度以降急激に膨れ上がりましたが、平成10年度をピークにその後は減少傾向にあります。



4) 臨時財政対策債とは、国から地方自治体に交付する地方交付税の原資が足りないため、不足分の一部をいったん地方自治体で借金をしてまかなう地方債のことです。平成13年度から導入された仕組みで、他の地方債と違い、建物の建設などに限らず自由に使うことができ、後年度の地方交付税でその全額が措置されることとなっています。

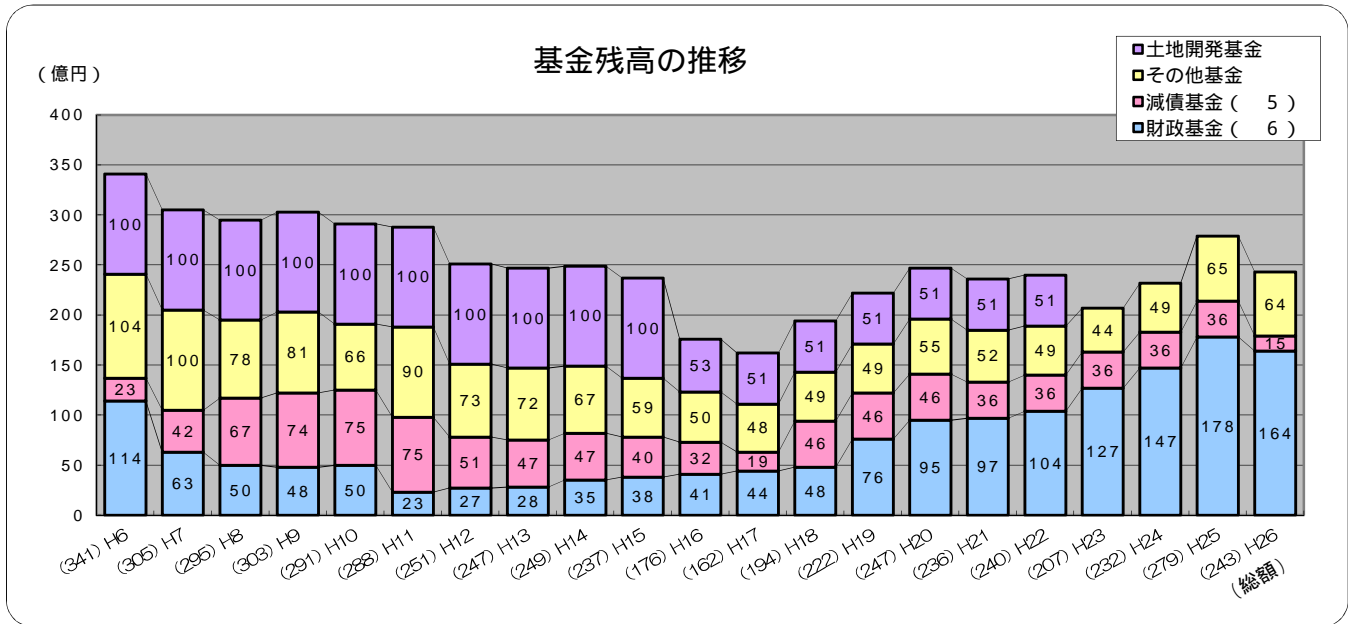
下記の表は、市債現在高(見込)を平成26年度末と平成25年度末と比較したものです。平成26年度は、アサヒビール西宮工場跡地の用地取得に係る市債等の借入を予定しており、前年度末残高に比べ、約14億円増える見込みです。

(単位 千円)

区分	平成25年度末 現在高見込額 A	平成26年度償還額			平成26年度借入見込額		平成26年度末 現在高見込額 A - B + D + E
		元金 B	利子 C	計 B + C	予算計上額 D	繰越額 E	
総務債	1,497,638	490,527	18,275	508,802		11,300	1,018,411
民生債	9,600,511	570,671	152,016	722,687	1,092,000		10,121,840
衛生債	13,628,174	921,772	183,935	1,105,707	592,388		13,298,790
労働債	46,967	9,149	519	9,668			37,818
商工債	36,525	14,610	792	15,402			21,915
土木債	56,344,621	8,695,095	1,134,199	9,829,294	1,698,957	287,000	49,635,483
消防債	2,147,448	429,383	24,802	454,185	1,249,777	8,000	2,975,842
教育債	13,858,746	1,391,276	236,507	1,627,783	1,281,509	194,600	13,943,579
災害復旧債	282,212	93,245	6,704	99,949			188,967
減税補填債	6,603,444	1,221,438	86,497	1,307,935			5,382,006
臨時税収補填債	596,456	144,693	11,209	155,902			451,763
臨時財政対策債	56,584,350	2,725,135	628,686	3,353,821	7,137,369		60,996,584
合計	161,227,092	16,706,994	2,484,141	19,191,135	13,052,000	500,900	158,072,998
特別会計							
食肉センター	345,466	28,626	4,852	33,478	88,100		404,940
公共用地買収事業	260,400	86,800	3,462	90,262	4,531,200		4,704,800
母子寡婦福祉資金貸付事業	109,182	22,994		22,994			86,188
合計	715,048	138,420	8,314	146,734	4,619,300		5,195,928
総計	161,942,140	16,845,414	2,492,455	19,337,869	17,671,300	500,900	163,268,926

4. 基金の現在高（一般・特別会計）

下記のグラフは、各年度末（平成25、26年度は見込）の基金残高の推移を表したものです。
 なお、平成23年4月1日に土地開発基金は廃止となっています。



5) 減債基金とは、市債の償還（返済）等に必要な財源を確保するために設置している基金です。

6) 財政基金とは災害復旧など、財源不足が生じたときに取り崩すことを目的として設置している基金です。

下記の表は、基金現在高（見込）を平成26年度末と平成25年度末で比較したものです。

(単位 千円)

区分	平成25年度末 現在高見込	平成26年度中 増減見込	平成26年度末 現在高見込
西宮市財政基金	17,844,235	1,466,368	16,377,867
西宮市減債基金	3,567,446	2,017,462	1,549,984
西宮市公共施設等整備基金	17,237	153	17,084
西宮市公共土木施設維持補修基金	152,644	9,857	142,787
西宮市文化振興基金	19,751	17	19,768
西宮市耐火物件火災損害填補積立金	1,146,353	19,323	1,165,676
西宮市フレンテ西宮商業床敷金積立基金	49,333	0	49,333
西宮市「青い鳥」福祉基金	139,759	32,885	106,874
西宮市長寿ふれあい基金	71,038	49,942	21,096
西宮市あけぼの基金	23,579	23,579	-
西宮市援護資金	150,000	0	150,000
藤田奨学福祉基金	110,184	391	110,575
西宮市協愛奨学基金	136,536	1,030	135,506
西宮市緑化基金	20,630	4,381	16,249
西宮市営住宅敷金等積立基金	599,653	5,121	604,774
西宮市バス事業基金	0	0	0
西宮市奨学基金	424,890	629	424,261
西宮市教育振興基金	38,046	8,933	29,113
西宮市図書館振興基金	10,208	9	10,217
西宮市スポーツ振興基金	37,943	169	37,774
西宮市学校給食費基金	212,485	170	212,655
西宮市国民健康保険財政安定化基金	1,493,783	1,205	1,494,988
西宮市農業共済事業基金	13,428	304	13,124
西宮市中小企業勤労者福祉共済基金	78,958	11,052	67,906
西宮市介護給付費準備基金	1,564,745	33,248	1,531,497
計	27,922,864	3,633,756	24,289,108

(註) 西宮市あけぼの基金は、平成26年4月1日をもって廃止する予定のため、平成26年度末現在高見込額は「-」と表示しています。

5. 投資的事業（一般・特別会計）

投資的事業とは、道路・公園・学校・公営住宅の建設など社会資本の整備や、災害によって被害を受けた施設等を復旧するための事業です。

以下の表は、平成26年度当初予算の投資的事業の事業費と財源内訳を表しています。

事業費は一般・特別会計あわせて約178億円となっています。アサヒビール西宮工場跡地の用地取得などにより、前年度の事業費と比較すると約60億円の増額となっています。

（単位 千円）

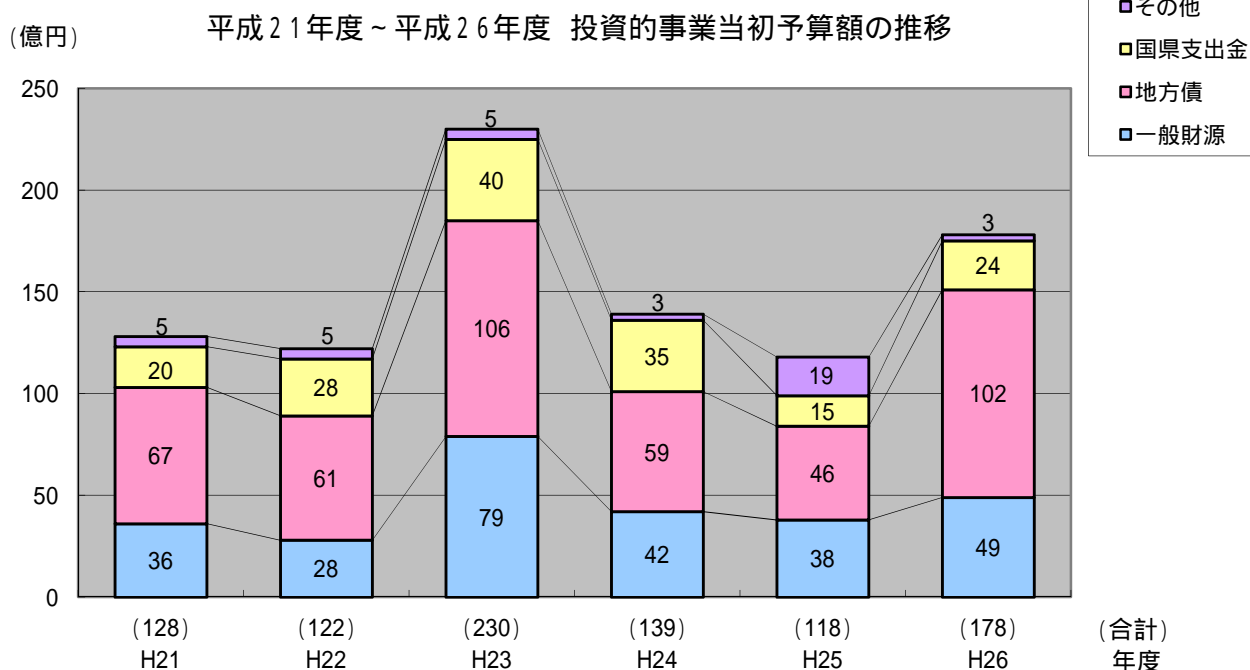
区 分	事 業 費	財 源 内 訳			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
一 般 会 計	13,194,397	2,452,130	5,591,000	305,746	4,845,521
特 別 会 計	4,643,337	0	4,619,300	16,264	7,773
合 計	17,837,734	2,452,130	10,210,300	322,010	4,853,294

主な投資的事業

（単位 千円）

事 業 名	事 業 費	事 業 概 要
西宮市新体育館整備事業	2,718,750	アサヒビール西宮工場跡地に新体育館及び共用駐車場を建設するための用地を購入します。
多目的・防災公園整備事業	1,812,500	アサヒビール西宮工場跡地に1.0haの多目的・防災公園を整備し、平常時には市街地における貴重な緑の空間として、また、災害時には、西宮消防署、中央病院、体育館など周辺施設と連携して災害対応の拠点としての役割を果たします。
民間保育所等整備事業	886,528	保育所の待機児童の解消を図るため、保育所(分園含む)、認定こども園、小規模保育事業の施設を整備する社会福祉法人等に対して施設整備に係る費用を補助します。 ・平成26年度：高畑町保育所（新設）等
第46小学校新設事業	861,796	高木小学校の過大規模を解消するため、平成28年度開校を目指して、高木小学校区内に新設校を整備します。 ・平成26年度：実施設計、校舎等新設工事
市営住宅整備事業	807,078	「西宮市営住宅整備・管理計画」に基づき、老朽化した市営住宅をPFI方式等により計画的に建替えることにより、住宅ストックの更新を図ります。（市営石在町団地整備事業ほか）

下記のグラフは平成21年度から平成26年度の総事業費及び財源の推移を表しています。



6. 消費税率の引上げによる増収分の使途

26年4月から消費税率が引き上げられますが、引上げ分の地方消費税収については社会保障4経費（年金、医療、介護、子育て）その他社会保障施策に要する経費に充当することとされています。

社会保障施策とは

社会福祉・・・生活保護、児童福祉、母子福祉、高齢者福祉、障害者福祉など

社会保険・・・国民健康保険、介護保険、年金など

保健衛生・・・医療に係る施策、感染症その他の疾病の予防対策、健康増進対策など

のことをいいます。

歳入

消費税率の引上げによる増収分（地方消費税交付金） 746,000千円

歳出

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

（単位：千円）

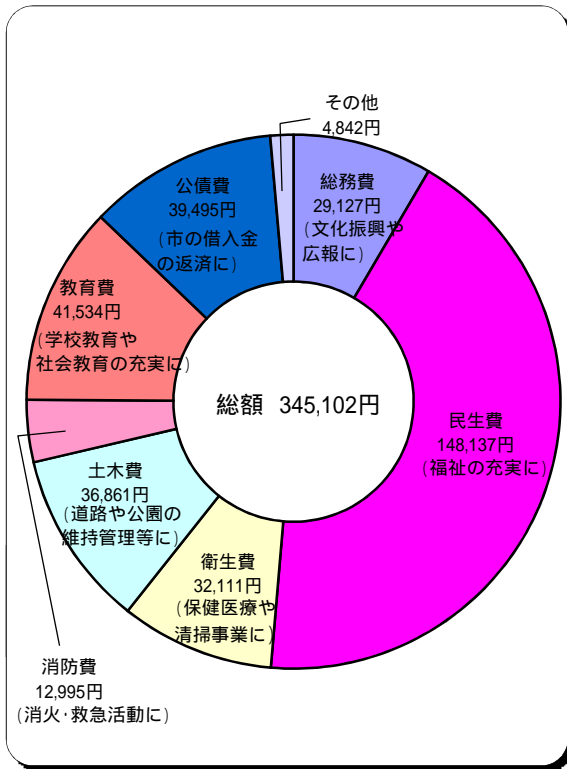
事業名称	平成26年度 予算額	財源内訳				
		特定財源		一般財源		
		国庫支出金	その他	社会保障財源化 分の地方消費税 交付金	その他	
社会福祉	幼児期の教育・保育施策調査研究事務経費	39,711		20,127	19,584	
	民間保育所運営補助等事業経費	4,796,289	1,308,141	1,379,190	69,664	2,039,294
	保育ルーム等事業経費	564,721	162,067	13,053	130,139	259,462
	ファミリーサポートセンター事業経費	15,073	7,536		2,700	4,837
	地域子育て支援センター事業経費	15,540	7,670		2,855	5,015
	障害者介護給付等事業経費	7,140,291	5,319,351	1	43,030	1,777,909
	生活保護扶助事業経費	14,623,466	10,845,424	129,121	122,839	3,526,082
	小計	27,195,091	17,650,189	1,521,365	391,354	7,632,183
社会保険	国民健康保険特別会計繰出金	4,514,254	1,355,525		72,983	3,085,746
	介護保険特別会計繰出金	4,192,890			127,399	4,065,491
	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	1,220,827	600,879		49,034	570,914
	小計	9,927,971	1,956,404	0	249,416	7,722,151
保健衛生	老人医療助成経費	170,034	52,350	1	2,781	114,902
	乳幼児等医療助成経費	1,424,268	389,077		24,462	1,010,729
	障害者医療助成経費	843,965	286,263		13,179	544,523
	母子家庭等医療助成経費	190,529	59,494		3,096	127,939
	高齢障害者医療助成経費	662,930	158,364	138,720	8,645	357,201
	こども医療助成経費	586,839	107,389		11,330	468,120
	母子保健事業経費	417,472	2,156	60	9,136	406,120
	予防接種事業経費	1,267,141	7,818	47,921	28,131	1,183,271
	健康診査・保健事業経費	474,894	113,589	91,897	4,470	264,938
小計	6,038,072	1,176,500	278,599	105,230	4,477,743	
合計	43,161,134	20,783,093	1,799,964	746,000	19,832,077	

（注）社会保障財源化分の地方消費税交付金には事務費及び事務職員の人件費は含まない

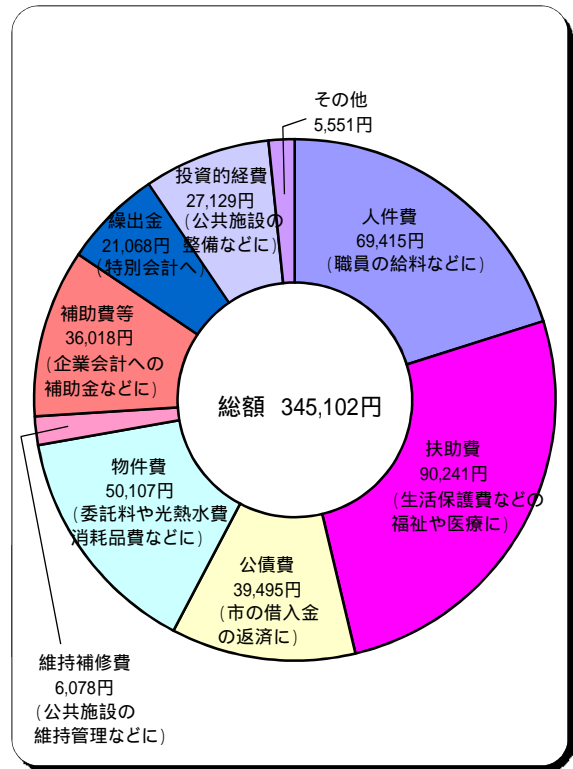
7. 市民1人あたりの予算額

一般会計の当初予算額1,678億4,028万9千円を推計人口(486,350人・平成26年1月1日現在)で除したものです。

歳出(目的別)



歳出(性質別)



総務費	29,127	
民生費	148,137	
衛生費	32,111	
土木費	36,861	
消防費	12,995	
教育費	41,534	
公債費	39,495	
その他	4,842	
その他内訳	議会費	1,963
	労働費	523
	農林水産費	270
	商工費	1,943
	災害復旧費	6
	諸支出金	34
	予備費	103
計	345,102	

人件費	69,415	
扶助費	90,241	
公債費	39,495	
物件費	50,107	
維持補修費	6,078	
補助費等	36,018	
繰出金	21,068	
投資的経費	27,129	
その他	5,551	
その他内訳	積立金	457
	投資及び出資金	1,032
	貸付金	3,959
	予備費	103
計	345,102	

(3) 市債・基金残高 (単位 円)

区分	市民1人あたり
市債残高	335,703
基金残高	49,942

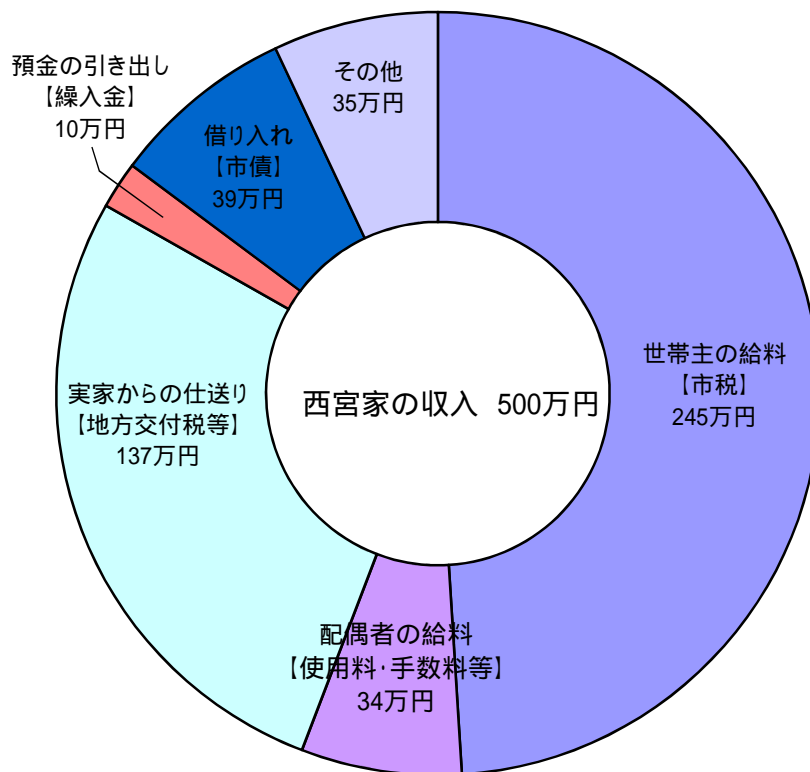
(一般会計および特別会計分、平成26年度末見込)

8. 西宮家の家計

一般会計予算総額のうち借換債（ 7 ）を除く実質1,674億8,528万9千円の予算規模を年収500万円の
家計に置き換えて作成しています。

7) 借換債とは既に発行している市債の一部を償還し、借り換えるために発行する市債です。

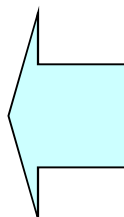
西宮家の収入



家計における平成26年度末の住宅ローンなどの借金残高は、約623万円となります。

(単位 万円)

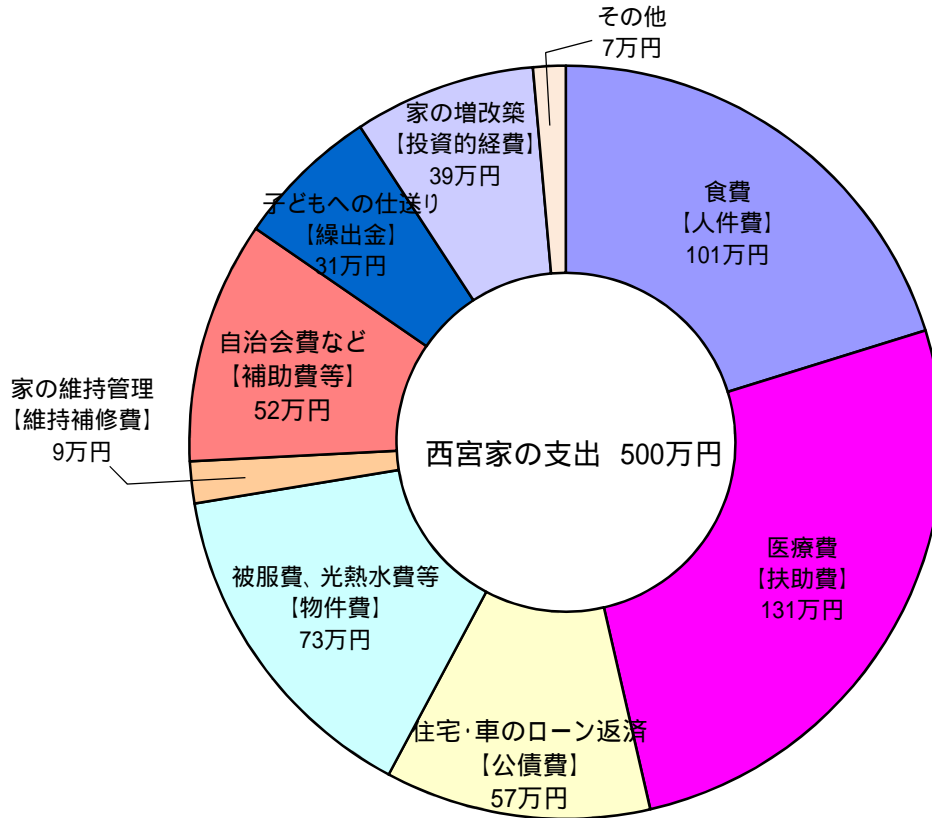
平成26年度		
収 入	世帯主の給料【市税】	245
	配偶者の給料【使用料・手数料等】	34
	実家からの仕送り【地方交付税等】	137
	預金の引き出し【繰入金】	10
	借入れ【市債】	39
	その他	35



(単位 万円)

平成25年度		
収 入	世帯主の給料【市税】	257
	配偶者の給料【使用料・手数料等】	36
	実家からの仕送り【地方交付税等】	144
	預金の引き出し【繰入金】	10
	借入れ【市債】	38
	その他	15

西宮家の支出



家計の貯金は、平成26年度末には約63万円となります。

(単位 万円)

平成26年度		
支 出	食費【人件費】	101
	医療費【扶助費】	131
	住宅・車のローン返済【公債費】	57
	被服費、光熱水費等【物件費】	73
	家の維持管理【維持補修費】	9
	自治会費など【補助費等】	52
	子どもへの仕送り【繰出金】	31
	家の増改築【投資的経費】	39
	その他	7

(単位 万円)

平成25年度		
支 出	食費【人件費】	105
	医療費【扶助費】	134
	住宅・車のローン返済【公債費】	64
	被服費、光熱水費等【物件費】	74
	家の維持管理【維持補修費】	9
	自治会費など【補助費等】	44
	子どもへの仕送り【繰出金】	31
	家の増改築【投資的経費】	36
	その他	3